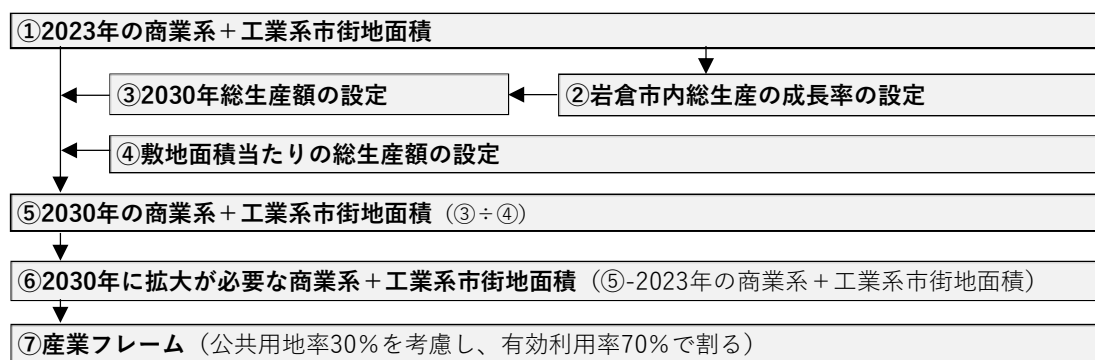


産業フレームの算出

商業と工業に関する産業の総生産の将来値を推計し、将来総生産額を敷地面積当たりの総生産額で除して、将来の産業系用地面積の規模を算出します。

将来（2030年）の産業フレームは、右の算定フローに基づき、愛知縣市町村所得の「製造業」から「サービス業」までの項目の総生産で算出した平均年間成長率（2008～2018年）を今後の成長率として推計します。

また、岩倉市の政策目標や都市づくりの方向性、市内における市街地拡大が可能な土地の有無、必要な産業フレームを検討し、その規模を確保するために必要な岩倉市内の総生産の成長率を設定します。



愛知縣市町村所得における2008年～2018年の岩倉市の総生産の推移から算出した総生産の年平均成長率で経済成長を評価します。

